

科目名	11. 生活と環境				
履修年次	1年次	科目区分	基礎分野	単位数 (時間)	1単位 (15時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	生活と環境との相互作用について考えるために、様々な環境について理解できる				
到達目標	身の回りの環境や文化に関心を持ちながら、環境問題、環境保全に対する国内外の取り組み、生活と環境の相互作用について説明することができる				
評価方法	筆記試験（50点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（50点）による総合評価を行う				
使用テキスト					
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	<p>環境は人類に影響をおよぼすものであり環境保全や環境問題は現代の重要な課題です。現在までの地球環境の変化に対して生命がどのように順応してきたのかを学びます。また、様々な環境問題が人間に与える影響を知り、国際社会の取り組みなどについて理解して欲しい。人々が生活する各地域の歴史と文化や特性を知り、地域社会の様々な変化や問題について学んで欲しい。地域の環境に関する施設や場所を見学することで、地域社会の様々な変化や問題について調べ、考えを深めていきましょう。</p>				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	地球環境と生活環境	環境の概念 地球環境 自然環境			講義
2	環境保全と環境問題	様々な環境問題が人間の与える影響 国際社会での取り組み SDGsの理解			講義
3	循環型社会	今日の環境問題を考える 廃棄物とリサイクル			講義
4	環境問題の解決に向けて	環境問題の解決について調べる			演習
5	フィールドワーク①	地域社会の様々な変化や問題について調べる 地域の環境に関する施設や場所を見学する			演習 (学外)

6	フィールドワーク②	地域社会の様々な変化や問題について調べる 地域の環境に関する施設や場所を見学する	演習 (学外)
6.5	発表準備	発表準備	演習
7.5	発表	地域の環境について発表	演習